

ミルコを探すために訪れた千葉県動物愛護センターには 毎日絶えることなく 収容される犬、猫がいました。

収容される理由は

**\* 飼い主の持ち込み**

(飼い主の病気。引っ越し。他人を噛んだ。不妊・去勢手術を怠り、子犬が生まれた。犬が思ったより大きくなった。犬が重病になった。犬が高齢になったため など)

**\* ブリーダーの放棄**

(犬が高齢になった。犬が病気になった。先天性疾患・障害のある子犬。廃業するためなど)

**\* 迷い犬(脱走。盗難)**

**\* 捨てられた犬**

ミルコの確認でセンターに行った時 職員さんから「さっき持ち込まれた子犬がいる」と言われたこともありましたが、最終部屋を見ると子犬ではなく 成犬の豆柴でした。この大きさなら預かり先があるかもかもしれないと思い、ちばわんスタッフにその場で相談の電話をし、4匹引き出しました。

5匹の内1匹は、両後足に障害があり、立ち上がることができず、断念しました。引き出した4匹のうち1匹は 前足に障害がある5カ月のメス犬です。障害があり売り物にならない犬を ブリーダーが手元に残したのはきっとメスだったから・・・ 産ませるためだけの目的だったのでしょうか。ところが 5匹まとめて手放すことにしたのは・・・廃業でしょうか



上は ブリーダーが持ち込んだ 18 匹の柴犬(写真は内容と異なります)

平成 19 年度 千葉県動物愛護センターに持ち込まれた犬の数は 2036匹。持ち込みは 原則 翌日処分です。中には 生まれたばかりの子犬もいます。離乳前や離乳食の子犬は センターでは育てることができないので 殺処分となります。

迷子になり、捕獲・収容された場合、センターに居られるのは収容期限までです。期限を過ぎると 殺処分になります。(安楽死ではありません。) 収容期限はセンターによって違いますが、千葉県の場合 捕獲日を含む 7日間。ミルコが捜索前に 収容されていたとしたら・・・一番気がかりなことでした。迷子を探すため 2年以上 毎週 千葉県動物愛護センターに通い続けている方が「スピッツの収容犬は見えていない」と教えて下さったことが 捜索の最初の希望でした。収容犬の多くは首輪をしています、連絡先がないことがとても多いです。右の写真は マイクロチップ読み取り機です。収容犬は必ずここを通ります。マイクロチップが入っていれば 家族の元へ必ず帰ることが出来ます。平成 19 年度 千葉県動物愛護センターに捕獲収容された犬の数は 4056匹



飼い主が迷子届を センターに出してさえいれば・・・ 連絡先が付いてさえいれば・・・ マイクロチップが入ってさえいれば・・・全ての犬が 家族の元へ帰ることができたでしょう。平成 19 年度 千葉県動物愛護センターで飼い主の元に帰った犬の数は 452匹

時には 母子で捕獲収容されることもあります。母犬がいれば 乳離れまで母子で過ごし 子犬は譲渡へ 母犬は子育てが終わると 処分の可能性が高いのが現実です。また センターの子育ては とても過酷で 感染症で母子ともなくなる場合もあります。右の写真は 収容された母犬と9匹の子犬。無事子育ても終わり 母犬も子犬も運良く 譲渡のため検疫へ。しかし、母犬、子犬ともに感染症を発症し 母犬と7匹の子犬が亡くなりました。(生き残った子犬 2匹は 新しい飼い主さんの元で幸せに暮らしています) 収容室、検疫室など センターの皆さん、ボランティアの方々によって 清掃、消毒が行われています。が、絶え間なく入ってくる犬のため センター内に持ち込まれる感染症は後を絶ちません。



収容犬の中で 年齢が若い犬 人慣れしている犬は譲渡対象になることもあります すべての収容犬・持ち込み犬が譲渡にならないのは 譲渡を希望される方よりも圧倒的に収容される数が多いから・・・ 平成 19 年度 千葉県動物愛護センターで希望者・保護ボランティアに譲渡された犬の数は 879匹 譲渡が決まると 検疫を受け 無事検疫を乗り越えれば 久しぶりに陽の下を歩き 光を肌で感じることができます 日の暖かさを改めて 感じる瞬間 犬も猫もやさしい顔に変わるように感じます 平成 19 年度 千葉県動物愛護センターで殺処分された犬の数は 4747匹 1匹でも助かれればと センターの皆さん ボランティアの方々には日々奮闘され 年々処分数は減っています

千葉県	犬の全収容数	犬の返還数	犬の譲渡数	犬の殺処分数
平成 18 年度	6776 匹	486 匹	388 匹	5924 匹
平成 19 年度	6078 匹	452 匹	879 匹	4747 匹

統計資料は [http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c\\_eisi/aigo/toukei/toukejisseki.html](http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_eisi/aigo/toukei/toukejisseki.html) から抜粋しました。写真は ちばわん愛護センターレポート <http://centrerep.exblog.jp/> からお借りしました。